



うるがの



志布志市立潤ヶ野小学校

<http://424.ciao.jp/urugano-els/>

12月号

令和7年12月17日

「子どもたちの

『探究する力』を育てるために」

今、学校教育では「探究する力」がとても大切にされています。これまでの学びは、知識や技能を身につけることが中心でした。しかし、社会は急速に変化し、正解が一つではない課題が増えています。こうした時代に必要なのは、与えられた問題を解くだけでなく、自分で問いを立て、考え、試し、振り返る力です。これが「探究する力」です。

本校でも、総合的な学習の時間や理科の実験、生活科の活動などを通して、子どもたちが「なぜ?」「どうして?」と考え、自分なりの答えを探す学びを大切にしています。例えば、地域の自然や歴史を調べる活動では、子どもたちが自分でテーマを決め、調べ方を工夫し、まとめ方を考えます。こうした過程で、情報を集める力や、友達と協力して考える力も育ちます。

探究的な学びは、単に知識を増やすだけではありません。自分の考えを言葉にし、他者と共有し、さらに深めることで、コミュニケーション力や判断力も伸びていきます。これらは、将来どんな仕事や生活をする上でも欠かせない力です。

ご家庭でも、ぜひ子どもたちの「探究心」を応援してください。特別なことをする必要はありません。「どうしてそう思ったの?」「ほかに方法はあるかな?」と問いかけるだけで、子どもたちの考える力はぐんと伸びます。また、失敗したときに「次はどうすればうまくいくかな?」と声をかけることで、挑戦する気持ちを支えることができます。

学校と家庭が一緒になって、子どもたちの未来をひらく力を育てていきましょう。これからも、子どもたちの学びを支える取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。

「家野遺跡」天堤集落で発掘体験(12月10日)

3~6年生が、学校から歩いて15分のところで行われている発掘調査現場で、発掘体験をさせていただきました。埋蔵文化財センターの方から事前に遺跡について学び、縄文時代の土を削っていききました。鍬に「カチッ」という音がして、土器が出てきました。短時間でしたが、いくつか見つけることができました。



校内持久走大会・学校保健委員会(12月13日)

校内持久走大会と学校保健委員会を行いました。持久走大会では、子供たちが自己ベスト更新に向けて最後まで走り抜きました。悔し涙を流す子、やりきってすっきりした顔の子、様々でしたが、どの子も一生懸命走り抜いて感動しました。



続く学校保健委員会では、元南日本新聞社専務取締役の福元寅典先生とご家族をお招きし、「わたしの子育て~現代の親に伝えたいこと~」のテーマでお話いただきました。

学校保健委員会便りで詳しくお知らせしていますので、どうぞご覧ください。

Anything goes festival(12月7日)

鹿児島県緑の少年団活動発表大会(12月14日)

緑の少年団が、2つのイベントで活動発表をしました。まず、7日のエニフェスでは、1~6年の21人で三原色のダンスと4人の6年生がプレゼンを使った活動発表を行いました。潤っ子らしい、明るく楽しく元気な姿をステージいっぱい披露してくれました。

続いて14日は、大隅地区の代表として活動発表大会に参加しました。運営協議会や1週前のステージ、学校保健委員会講師からのアドバイスもあり、万全の体制で挑みました。

そして、見事、**最優秀賞**を受賞しました!!今後、県の代表として推薦され、全国で上位10団体に入った場合は、全国場で発表することになります。多くの方から、お祝いの言葉をいただきました。

1月の行事予定

- 1日(木) 元日 笠祇山初日の出登山
- 7日(水) コミュニティ協議会 七草祝い
- 8日(木) 3学期始業式
- 12日(月) 成人の日
- 13日(火) PTA 登校時の交通安全指導(~15日)
- 鹿児島学習定着度調査(国・理)
- 14日(水) がんがらちゃん
- 鹿児島学習定着度調査(社・算)
- 16日(金) 書き初め大会(自由参観)
- 18日(日) 親子読書・ノーテレビ・ノーゲーム
- 21日(水) 誕生給食
- 24日(土) キラリ輝く「しぶっ子」育成講演会
- 27日(火) 志布志中入学説明会(6年)

